

## 視察・活動

■「子育てハッピーアドバイス講座」～しつけより勉強よりたいせつなこと。自己肯定感を育むために～親子教室りとるてって代表 須田優佳氏の講演参加（5月17日）

■大規模接種会場である東北大学ワクチン接種センターの視察（5月22日）



■仙台市議会では、議会のICT化推進に向けた方法等を検討するため、令和2年3月に「ICT化推進検討会議」を立ち上げ協議を重ね、今定例会よりタブレット端末等が導入されました。5月28日、研修会に参加しました。



（この検討会は、公明党島中貴志副議長を座長とし6会派より選出された議員7名で構成されている）

■仙台市×東北大学スーパーシティ構想シンポジウム（オンライン）参加（6月12日）



■教育機会確保プログラム「ろりぽっぷ教室」（小中学生対象のプレイベント）を実施した、ろりぽっぷ学園を視察（6月24日・若林区）

■旗立緑地（山田北前町）既設法枠改修工事説明会参加（6月27日）

■子育ての相談事業所たぬきさんち（菊地和則代表）を視察。視線計測装置（かおTV・ゲイズファインダー）を活用しながら子育て支援を行なっている。（7月9日・宮城野区）

■仙台市・川崎町広域行政連絡協議会 令和3年度総会出席（7月16日・川崎町）

■「多様な学びと子ども支援」と題してNPO法人東京シューレ 奥地圭子理事長の講演（オンライン）参加（4月21日）

子ども中心の教育を



二口渓谷



姉妹滝

### 新緑の魅力ある秋保二口を訪ねて！

5月22日早朝より、秋保をこよなく愛する方のご案内で蔵王国定公園・大東岳周辺を横山のぼる県議とともに視察しました。「二口は大東岳をはじめとする山、表磐司・裏磐司の岩、姉妹滝・白糸の滝など見どころ満載だが、道路状況・交通アクセスや登山道の整備、名所の案内板の老朽化など課題があり、もっと魅力あふれる場所にしてほしい」と寄せられておりました。普段の運動不足でついついところもありましたが一つ一つ現地を確認しながら歩きました。手つかずの自然、新緑眩しい光景に秋保の奥深さを感じた日となりました。課題が多くありますが、環境整備に粘り強く取り組んでまいります。



表磐司岩

# スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2021年 夏号

〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

あなたの未来に笑顔と元気を！

現在、コロナ感染が変異株に置き換わり、首都圏の感染状況、夏休み・お盆の時期等の人流増加で感染再拡大が危惧されることから宮城県全域に「リバウンド防止徹底期間」が8月31日まで継続されております。市民の皆様、事業者の皆様の引き続きのご協力をお願い申し上げます。

第2回定例会では、提出された議案並びに重要課題について会派を代表し代表質疑をいたしました。10次となる緊急要望・調査活動等を含めご報告として「さとう和子スマイル通信2021年夏号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いでございます。ワクチン接種の加速化、経済喚起策をはじめ新型コロナ感染対策に全力を上げるとともに市政課題に取り組んでまいります。

2021年8月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

## 仙台市役所1FにPCR検査センターが開設しました！

## 希望する方が安価で気軽に検査が受けられる環境を整備！



開設に至っては、感染者の早期発見、市民の不安解消や社会経済活動の継続を促進する上で重要な取り組みとして、県・市に緊急要望や議会質問で求め、公明党庄子賢一前県議会議員が市に民間企業を橋渡し調整を重ね、実現したものです。ワクチン接種を受けていない方、仕事や帰省等でご心配の方はご利用ください。陽性の場合は、仙台市保健所からご本人に直接連絡が入ります。安心の体制、市役所内の設置は全国初です。

■宮業時間 平日のみ8:30～17:30 仙台市民は1,900円、仙台市外の県民は2,100円



6月23日、仙台市と木下グループと協定書を交わし、7月6日市長定例記者会見で正式発表（庄子賢一前県議・鈴木広康市議が同席）



開設前日の7月14日視察  
PCR検査のご予約はこちらから→

## 円滑なワクチン接種等を求めて第10次緊急要望書提出！

5月12日、公明党仙台市議団は郡市長に、障がい者等への情報保障、予約キャンセル待ち接種の「（仮称）ワクチンバンク」設置、民間企業と連携した希望する方が低料金でPCR検査が受けられる検査センターの開設、理美容や文化芸術関連等の事業組合を対象としたクーポン支援事業の創設など21項目を要望しました。



## 不登校の子どもたちの支援強化を求めて要望書提出！

6月28日、市民団体「多様な学びを共につくる・みやぎネットワーク」と親の会の有志の皆様が郡市長、福田教育長へ「不登校の子どもたちの育成を図るためにの施策推進と支援のお願い」の要望書を提出しました。席上、保護者から不登校の子どもを持つ家庭の苦悩、深刻な現状を訴えました。公明党仙台市議団が同席させていただきました。

